

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 馬 借

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 8 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議のメンバーが固定化し、外部の参加者からの意見が少ないので、参加委員を増員し、ホーム運営に反映される会議にしていく。	有識者、知見者、地域の方から参加委員を募り、会議が、ホーム運営の反映だけではなく参加委員にとっても充実した、知識を吸収できる会議になるように、内容も検討していく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	中心市街地の商業地区にあるので、地域との交流を図るのが難しいが、運営推進会議に地域の方の参加をお願いし、会議を通じて、地域との協力関係を築いていく。	ホームの職員が、地域の中に入り込み、行事や活動に積極的に参加し、独居老人の安否確認や、高齢者の介護相談に取組み、地域との信頼関係を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。